

2002年3月の日本の天候

全国で高温、95地点で記録更新

天気概況

月を通して日本付近への寒気の南下が弱く、南西諸島を除く広い地域で顕著な高温となった。上・中旬は東・西日本や南西諸島では移動性高気圧におおわれ晴れる日が多かった。下旬は、南岸を通過した低気圧の影響により東・西日本ではまとまった雨が降った。南西諸島では低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多かった。

上旬：半ばに本州付近を低気圧が通過し全国的に天気が崩れたが、その他の日は、東日本や西日本では移動性高気圧におおわれ晴れる日が多かった。北日本では一時的な冬型の気圧配置となり、日本海側を中心に雨や雪の降った所があった。南西諸島では後半を中心に高気圧におおわれ晴れる日が多かった。旬平均気温は、全国的に高かった。旬降水量は、東・西日本日本海側で多く、南西諸島では少なかった。その他の地域では平年並だった。旬日照時間は、北日本で少なく、その他の地域では多かった。

中旬：初めは北日本で弱い冬型の気圧配置となり、日本海側では雨や雪が降った所があったが、東日本から南西諸島にかけては移動性高気圧におおわれ晴れた。半ばに前線を伴った低気圧が日本付近を通過したため全国的に天気が崩れたが、その後は低気圧の影響により北日本で雨や雪が降ったほかは、高気圧におおわれ晴れて気温の高い日が多かった。旬平均気温は、全国的に高く、特に東・西日本では4℃前後平年を上回った。旬降水量は、東日本、西日本では少なく、北日本、南西諸島では平年並だった。旬日照時間は、全国的に多かった。

下旬：21日は前線を伴った低気圧が発達しながら日本海北部を東進したため、北日本を中心に雨が降ったほか、南寄りの風が強まり各地で被害が発生した。翌日は南海上に前線が停滞したため、東・西日本の太平洋側を中心に雨が降った。その後、上空に寒気が流れ込み一時的に弱い冬型の気圧配置となったため、日本海側で雨や雪が降り、太平洋側では概ね晴れた。後半には南岸沿いを通過した低気圧の影響で全国的に天気が崩れ、東・西日本ではまとまった雨が降った。旬平均気温は、全国的に高く、特に北日本では2～3℃平年を上回った。旬降水量は、全国的に多かった。旬日照時間は、北日本と東日本日本海側では少なく、その他の地域では平年並だった。

3月の気候統計

平均気温：全国的に平年を上回った。南西諸島で平年を1℃以上、本州では平年を2℃以上上回った。特に関東・甲信では平年を3℃以上上回ったところが

あった。東京をはじめ全国の95地点で月平均気温の最高値を更新し、8地点で最高値タイを記録した。

降水量：東北・北陸・中国などで平年を上回り、特に東北の一部、九州北部の一部では平年の170%以上となったところがあった。一方、北海道、関東・甲信、東海、九州、南西諸島などで平年を下回り、特に北海道の太平洋側、関東の一部、東海、九州の太平洋側、南西諸島の一部などで平年の70%以下となったところがあった。

日照時間：北海道、東北北部で平年を下回り、北海道と東北の一部で平年の80%以下となったところがあった。一方、東北南部以西では平年を上回り、特に関東、東海、西日本、南西諸島では平年の120%以上となり、さらに南西諸島では平年の160%以上となったところがあった。大阪など6地点で月間日照時間の最大値を更新した。

降雪・最深積雪：降雪の深さ、最深積雪とも北海道と東北の一部で平年並のほかは、全国的に平年を下回った。

(気象庁観測部統計室)

3月の記録(1位更新のみ)

・月平均気温の高い記録(℃)

仙台 7.5 東京 12.2 大阪 11.6

福岡 12.5 他 91地点 タイ記録 8地点

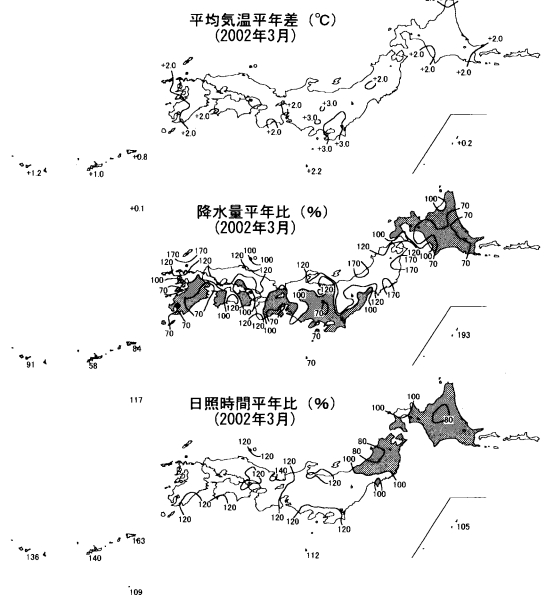
・月降水量の多い記録(mm)

巖原 266.5

・日照時間の多い記録(時間)

大阪 202.7 舞鶴 166.8 他 4地点

2002年3月の平年差(比) 図



注) 陰影の部分は、平年より低い(少ない)地域を示す